

番号：131364

国名：フィリピン

担当：経済基盤開発部運輸交通・情報通信第二課

案件名：道路・橋梁の建設・維持に係る品質管理向上プロジェクトフェーズⅡ終了時評価調査（評価分析）

1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務：評価分析
- (2) 格付：3号～4号
- (3) 業務の種類：調査団参団

2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間：2014年3月上旬から2014年4月下旬まで
- (2) 業務M/M：国内 0.50M/M、現地 0.70M/M、合計 1.20M/M
- (3) 業務日数：

準備期間	現地業務期間	整理期間
5日	21日	5日

3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、方法

- (1) 簡易プロポーザル提出部数：1部
- (2) 見積書提出部数：1部
- (3) 提出期限：2月19日(12時まで)
- (4) 提出方法：専用アドレス (e-propo@jica.go.jp) への電子データの提出、
または調達部受付 (JICA本部1F) への書類の提出

※2013年10月2日以降の公示案件（業務実施契約単独型のみ）より、電子媒体による簡易プロポーザルの提出を試行導入します。提出方法等詳細についてはJICAホームページ（ホーム>JICAについて>調達情報>お知らせ）をご覧ください。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等：
 - ①業務実施の基本方針 8点
 - ②業務実施上のバックアップ体制等 2点
 - (2) 業務従事予定者の経験能力等：
 - ①類似業務の経験 45点
 - ②対象国又は同類似地域での業務経験 9点
 - ③語学力 18点
 - ④その他学位、資格等 18点
- (計100点)

類似業務	各種評価調査
対象国／類似地域	フィリピン／全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

- (1) 参加資格のない社等：
本調査の対象である技術協力プロジェクトにおいて専門家業務に携わった法人及び個人は本件への参加を認めない。
- (2) 必要予防接種：なし

6. 業務の背景

フィリピンの道路網の総延長（高速道路を除く）は2008年時点で約213,150Kmであり、うち国

道 (29,898Km) は公共事業道路省 (Department of Public Works and Highways、以下「DPWH」という) が所掌している。DPWH は予算・計画策定、道路・橋梁等の基準整備等を司る本省と、現場にて道路・橋梁の建設、維持管理を担う 16 の地方事務所 (Region Office) 等から構成される。

本プロジェクトのフェーズ I に当たる「道路・橋梁の建設・維持に係る品質管理向上プロジェクト (2007 年～2010 年)」では、現場技術者の能力向上を目的として、バギオ、セブ、ダバオの 3 つの地方事務所を対象として技術研修講師の育成等を行い、その成果を他の地方事務所にも普及することを目的に実施された。この協力を通じて、道路・橋梁維持管理に係る各種マニュアル等の整備、研修等により、3 地方事務所の技術者及びその指揮下にあるディストリクトオフィスの技術者の技術・知識向上等の成果はおおむね達成され、全国展開に向けた中核人材が育成された。フェーズ 2 においては、DPWH が一定の能力を有する道路舗装の維持管理から、特に道路の斜面对策工、橋梁の詳細点検や点検結果の評価を中心とした協力活動にシフトして、上記の 3 地方事務所を引き続き対象とするとともに、吊り橋等の特殊橋梁については当該橋梁を所掌する地方事務所も加え、現場レベルの技術者の育成に係る協力を 2011 年 10 月から 2014 年 9 月までの期間で実施中である。具体的には、(1) 点検・評価、計画策定、補修・対策工といった個々の業務から構成される道路・橋梁の維持管理サイクルの改善案の検討・試行、(2) マニュアル・手引書作成やパイロット事業実施を通じた道路斜面工に係る現場技術者の能力向上、(3) 特殊橋梁及び一般橋梁の維持管理に係る現場技術者の能力向上である。日本側投入はシャトルベースでの短期専門家派遣および長期専門家 1 名の派遣であり、DPWH 側からは前述の地方事務所及びその指揮下のディストリクト・オフィスから多数の技術者がカウンターパートとして参加している。

今回実施する終了時評価調査は、2014 年 9 月のプロジェクト終了を控え、プロジェクト活動の実績、成果を評価、確認するとともに、今後のプロジェクト活動に対する提言及び今後の類似事業の実施にあたっての教訓を導くことを目的とする。

7. 業務の内容

本業務従事者は、「新 JICA 事業評価ガイドライン第 1 版」に沿って、プロジェクトの協力について当初計画と活動実績、計画達成状況、評価 5 項目を確認するために、必要なデータ、情報を収集、整理し、分析する。

具体的担当事項は次のとおりとする。

(1) 国内準備 (2014 年 3 月中旬)

- ①既存の文献、報告書等 (事業進捗報告書、業務完了報告書、調整委員会議事録、専門家報告書、活動実績資料等) をレビューし、プロジェクトの実績 (投入、活動、アウトプット、プロジェクト目標達成度等)、実施プロセスを整理、分析する。
- ②既存の PDM に基づき、プロジェクトの実績、実施プロセス及び評価 5 項目ごとの調査項目とデータ収集方法、調査方法等を検討し、監督職員とも協議の上、評価グリッド (案) (和文・英文) を作成する。また、現地で入手、検証すべき情報を整理する。
- ③評価グリッド (案) に基づき、プロジェクト関係者 (プロジェクト専門家、C/P 機関、その他フィリピン側関係機関、他ドナー等) に対する質問票 (英文) を作成する。
- ④対処方針会議等に参加する。

(2) 現地派遣 (2014 年 3 月中旬～4 月上旬)

- ①JICA フィリピン事務所等との打合せに参加する。
- ②プロジェクト関係者に対して、「新 JICA 事業評価ガイドライン第 1 版」に基づいた評価手法について説明を行う。
- ③フィリピン側 C/P と協議した評価グリッドに基づき、事前に配布した質問票を回収、整理するとともにプロジェクト関係者に対するヒアリング等を行い、プロジェクト実績 (投入、活動、アウトプット、プロジェクト目標達成度等)、実施プロセス等に関する情報、データの収集、整理を行う。
- ④収集した情報、データを分析し、プロジェクト実績の貢献、阻害要因を抽出する。
- ⑤国内準備並びに上記②及び③で得られた結果をもとに、他の調査団員及びフィリピン側 C/P 等とともに評価 5 項目の観点から評価を行い、評価報告書 (案) (英文) の取りまとめを行

う。

- ⑥調査結果や他団員及びフィリピン側 C/P 等からのコメント等を踏まえた上で、PDM 及び PO の修正案（和文・英文）の取りまとめに協力する。
- ⑦評価報告書（案）に関する協議に参加し、協議を踏まえて同案を修正し、最終版を作成する。
- ⑧協議議事録（M/M）（英文）の作成に協力する。
- ⑨現地調査結果の JICA フィリピン事務所等への報告に参加する。

（3）帰国後整理期間（2014 年 4 月中旬～2014 年 4 月中旬）

- ①評価調査結果要約表（案）（和文・英文）を作成する。
- ②帰国報告会に出席する。
- ③終了時評価調査報告書（和文）について、担当分野のドラフトを作成する。

8. 成果品等

業務の実施過程で作成、提出する報告書等は以下のとおり。

なお、本契約における成果品は（1）～（3）のすべてとする。

- （1）評価報告書（英文）
- （2）担当分野に係る終了時評価調査報告書（案）（和文）
- （3）評価調査結果要約表（案）（和文・英文）

上記（1）～（3）については、電子データをもって提出することとする。

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約見積書作成の手引き」

（<http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>）を参照願います。

留意点は以下のとおり。

- （1）航空賃及び日当・宿泊料等

航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含めず、当機構より別途支給します（見積書の航空賃及び日当・宿泊料等欄には0円と記載下さい）。

10. 特記事項

- （1）業務日程／執務環境

- ①現地業務日程

本業務従事者の現地調査期間は2014年3月16日～2014年4月5日を予定しています。

本業務従事者は、当機構の調査団員に2週間先行してマニラ、バギオ、セブ、ダバオ等にて現地調査の開始を予定しています。

- ②現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

- ア) 総括・評価企画（JICA）
- イ) 評価分析（コンサルタント）

- ③便宜供与内容

当機構フィリピン事務所及びプロジェクトチームによる便宜供与事項は以下のとおりです。

- ア) 空港送迎
あり
- イ) 宿舎手配
あり
- ウ) 車両借上げ

全行程に対する移動車両の提供（機構職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。）

- エ) 通訳傭上
なし
- オ) 現地日程のアレンジ
機構がアレンジします
- カ) 執務スペースの提供
あり

(2) 参考資料

- ①本業務に関する以下の資料を当機構経済基盤開発部運輸交通第二課 (TEL:03-5226-8159)にて配布します。
 - ・ PDM (最新版)
- ②本業務に関する以下の資料が当機構図書館のウェブサイトで公開されています。
 - ・ フィリピン共和国 道路・橋梁の建設・維持に係る品質管理向上プロジェクト 事前評価調査報告書
 - 同 中間レビュー報告書
 - ・ 同 終了時評価調査報告書
 - ・ フィリピン共和国 道路・橋梁の建設・維持に係る品質管理向上プロジェクトフェーズII 詳細計画策定調査報告書

(3) その他

業務実施契約 (単独型) については、単独 (1名) の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます。

以上